



「BL Cloud」で自動車業界の業務効率化
を支援するDXソリューション企業

会社名：株式会社ブロードリーフ

事業内容：SaaS型モビリティ産業向け
クラウドサービスの開発、提供

住所：東京都品川区東品川4-13-14
グラスキューブ品川8F

従業員数：920名（2024年12月末現在）

設立日：2005/12/16

ホームページ：<https://www.broadleaf.co.jp/>

導入製品

・経費管理システム「Concur Expense」
（導入時期：2023/09/01）

主に利用している機能

- ・レシートのスキャン
- ・写真撮影による自動データ入力
- ・承認ワークフロー
- ・経費レポートの生成

経費精算工数50%削減を目指し、 経理DX化を実現！不正リスクも軽減！

POINT

①SAP Concurを選定した理由

- ✓ 機能が最も優れている
- ✓ 導入効果（精算工数削減、費用抑制）が期待できる
- ✓ DX化が期待できる

②導入以前の課題

- ✓ インボイス及び電子帳簿保存法の対応が必要になった
- ✓ 経費精算が非効率であった
- ✓ 不正経費のリスクがあった

③主な効果

- ✓ レシートのスキャンや写真撮影による自動データ入力により、
経費精算にかかる工数を削減できた
- ✓ 法人カードと連携し、経理DX化が進んだ

その他の効果

- ・電帳法に対応できた
- ・本来業務や企画業務に集中できる環境を整えられた
- ・不正防止の体制を強化できた

詳細は次ページへ

導入の経緯、効果

株式会社ブロードリーフ様は、経費管理の効率化とデジタルトランスフォーメーション（DX化）を目指してConcurを導入されました。導入の目的としては経費精算にかかる工数の削減です。ソリューションを選定するうえで、①電帳法やインボイスへの対応、②法的要件を満たしつつ業務改革を進めることも一つの狙いでした。従来の経費精算プロセスは多くの工数を要していたため非効率であり、経費精算にかかる工数を50%削減することを目標におかれまして。経費精算時の煩わしさから解放されることで、従業員のエンゲージメントを高めることや、本来業務である企画業務に集中できる環境を整えることで、業務の品質および生産性の向上を図ると同時に、不正を見抜く仕組みや不正防止のための体制を強化することも期待されておりました。

導入プロジェクトの過程では、多段階の承認フローを見直す取り組みが特に印象的であったとのこと。既存の承認プロセスを再現する必要があり、複数回のミーティングを重ねて、ようやく再現可能な状態に至ったというエピソードを伺いました。

さらに、将来的にはグループ会社への展開も計画されており、関連会社にも導入をご検討中とのこと。

利用していただいた弊社サービス

コアサービス		拡張サービス		BPOサービス		データ連携		その他サービス	
○	Concur Expense (経費精算)	○	Concur Request (事前申請)		Reporting Services (分析レポート作成)	○	ブリッジ開発 (仕訳/従業員/組織)	○	ブリッジ運用保守サービス
	Concur Invoice (請求書処理)		Purchase Request (購入申請)		Intelligent Audit (経費精算監査)	○	RPA(UiPath)での全自動連携		マニュアル作成支援
	Concur Travel (出張予約)	○	Intelligence (分析レポート)	○	User Support Desk (ユーザーヘルプデスク)				エンドユーザートレーニング支援
		○	Client Web Services (外部サービス連携)		Advanced Care (管理作業)				RPA人財育成・教育サービス
			Budget(予算管理)		Essential Care (旧Service Admin※管理作業)				
		○	Expense It (モバイル領収書OCR)		Service Assistant (Commercial向け)				
		○	Single Sign-On (シングルサインオン)		Invoice Capture (請求書の入力代行)				

ご担当者様からのコメント

御社の導入時に携わっていただいた皆様には多大に感謝しております。導入に向けたプロジェクトにおいて多大に貢献いただいたこと深く感謝申し上げます。今後も保守契約によるパートナー企業として引き続き宜しくお願い申し上げます。

2025/3/16 経理部経理課 吉川誠己様